

1学年

# 進路実現のための行程表

東京都立田園調布高等学校進路指導部

高校生活の一つひとつが進路実現に直結 時間厳守、授業と家庭学習、行事への積極的参加が 田高Style

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
やるべきこと 注意事項	中学生から「田高生」になる			基本的生活習慣の確立（起床・勉強開始・就寝時間の固定化）			<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">                     将来の 2方向性 類型決 め 択 る                 </div>	学力向上！ 特に、英国数の弱点を補強する										
《学習》	①すき間時間をうまく活用して学習する習慣をつける ②授業の重要性を理解して積極的に取り組む ③課題、その他の提出物は必ず提出する ④家庭学習の習慣を確立する（学習開始時間の固定化） ⑤年間を見通して英検の受験計画を立てる 英検2級にチャレンジ！ 《将来に向けて》 ①自分の適性や将来に向けて考え始める ②情報収集力を身につける ③田高のカリキュラムを理解する ④コミュニケーション力を強化する			《学習》 ①生活リズム・学習習慣を崩さない ②（初めての）模試の意義を理解し、しっかり対策して受験する ③夏休みは計画的にメリハリをつけて、学習や部活動に取り組む ④模試の解き直し、振り返りをする習慣をつける ⑤家庭学習時間を固定化する 《将来に向けて》 ①オープンキャンパス等への参加 ②大学の学問分野を調べ、2年次の類型選択について考える ③eポートフォリオを活用して、活動を記録する習慣をつける				《学習》 ①基礎・基本の総復習 ②あくまでも授業中心の学習スタイルを貫く ③新年度を意識して家庭学習時間を徐々に延ばしていく ④家庭学習は計画を立てて行う（ぼろにあ手帳の活用） ⑤1年間の反省をまとめ、来年度の長期目標を考える 《将来に向けて》 ①進みたいと考えている学問分野への理解を深める ②eポートフォリオを使って、この1年を振り返り、反省と来年度の目標を立てる ③新聞やニュースにふれる機会を増やす ④コミュニケーション力を強化する										
<b>1年間の流れ</b>																		
時期の特徴	中学4年生から高校1年生へ			高校生活に切り替える時期			オープンキャンパス参加と類型選択の検討			高校生活に慣れる時期（授業・部活動・家庭学習）			各教科のレベルアップを図る時期			遅れを取り戻す時期		
家庭学習時間の目安	平日2時間・休日3時間						夏休み 120時間			平日2時間・休日4時間								
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
定期考査について	定期考査の延長に、進路実現があることを忘れないこと																	
模試について	①模試に向けての対策 ②最後まで諦めない受験姿勢 ③受験後すぐに自己採点 ④模試の解き直しと振り返り ⑤次回の模試への目標設定 やりっ放しにならないように！																	
ベネッセ	全員受験（校内）				記 14水		スタ 17金		記 1月		記 20木	スタ						
河合塾	希望者（校内）	記 23日			記			記 7日		記 6日								
駿台	希望者（校外）			記ハイ 20日			記ハイ 24日				記ハイ 20日							
◎英検		一次 23日		二次 27日	～ 11日		一次 10日		二次 7日	～ 23日		一次 23日	二次 20日	～ 6日				
（主な行事予定）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
9火 入学式	6木 面接週間（6日間）	1木 期末考査	14水 模試	11土・12日 ぼろにあ祭	17金 スタサボ	21木 中間考査	1月 模試	3金 期末考査	11火 始業式	4金 合唱祭	1火 学年末考査							
22木 健康診断	13木 生徒総会	15木 芸術鑑賞会	19月 大学出張講義	20火 終業式	27月 英語村	28木 生徒会選挙	25木 生徒総会	24金 終業式	14金 漢字能力検定	5土 卒業式								
23木 スタサボ	17月 中間考査	29土 体育祭	27月 学力向上講習（4日間）					GTEC	20木 模試	25金 修了式								

**基礎・基本(=教科書)を大切に！**

《注意》  
 上級学校の推薦入試（指定校・公募制など）と就職については、  
 高校3年間の成績と出席状況が良好でなければなりません。  
 1年次の成績や出席状況も選考対象になりますので注意してください。